

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

| | |
|-------------------|---|
| 研究機関名 | 市立豊中病院 |
| 研究実施許可日 | 2024年12月31日 |
| 研究終了日 | 2026年11月30日 まで |
| 研究の名称 | 胃ポリープ切除時の出血リスク因子に関する検討: 山田IV型ポリープの茎の太さの影響 |
| 研究対象 | 2009年1月から2024年2月の間に当院で胃ポリープ切除を受けた患者さん (内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)で切除した方は除外します) |
| 対象材料 | 診療記録 |
| 対象期間 | 2009年1月～2024年2月 |
| 研究の目的意義 | 胃ポリープ切除の際に止血に難渋する症例の傾向を調べ、切除時の出血リスクの予測に用います。 |
| 方法 | 電子カルテから、血液検査結果や内視鏡所見および病理組織所見を集積し、データの解析を行います。 |
| 個人情報の取り扱い | 個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。 |
| 問い合わせ先 (研究責任者) | 市立豊中病院 消化器内科 山本 政司 TEL06-6843-0101 |